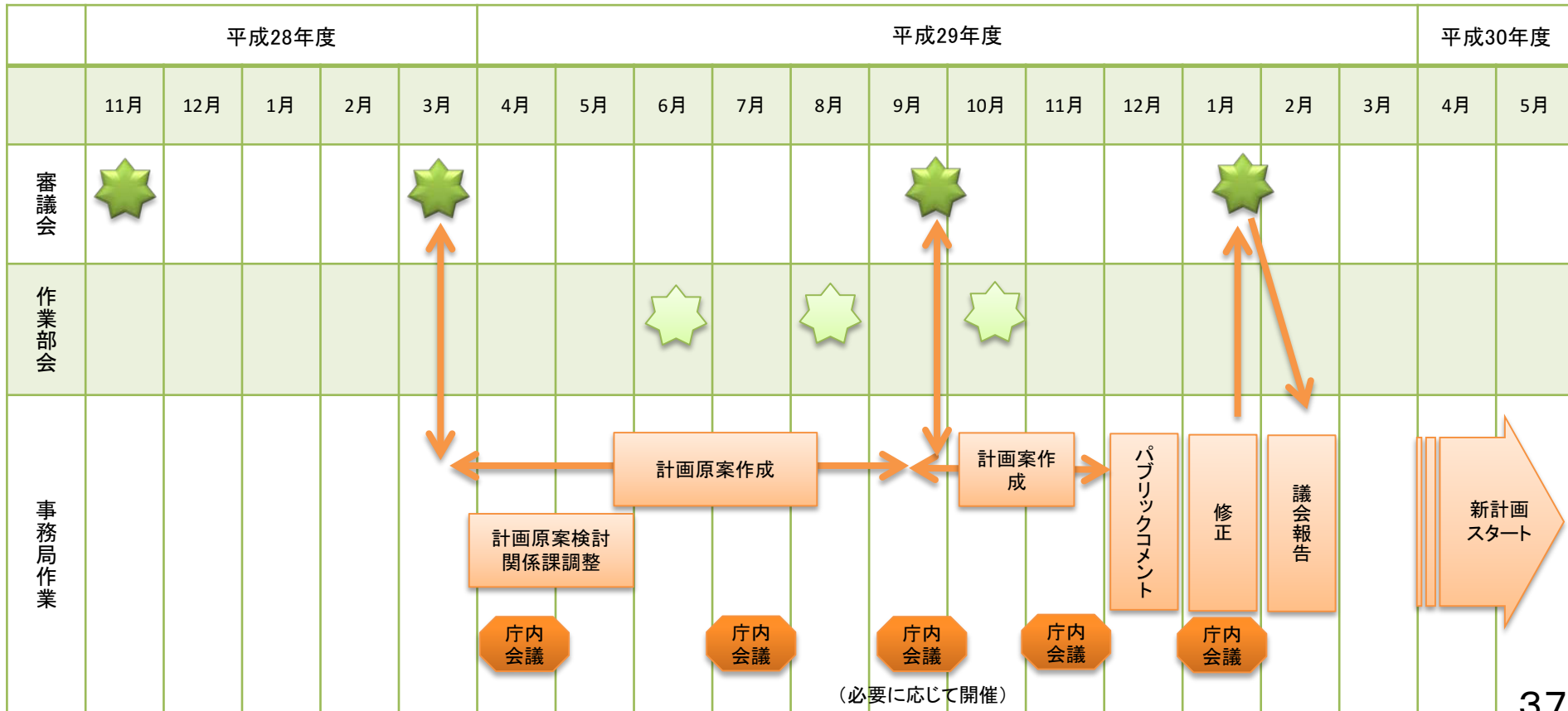


第3期奈良県食育推進計画の 策定案について

第3期食育推進計画策定スケジュール(案)

- 第3期奈良県食育推進計画の4分野(案)にかかる関係課による庁内会議で原案(全体・分野ごと)を作成
- 奈良県食育推進会議委員等有識者を含めた作業部会で計画案を作成
- 食育推進会議で計画案について審議・承認

※4分野 分野1 健康づくりを推進するための食育 分野2 未来を担う子どもの食育
 分野3 奈良県の食の魅力向上のための食育 分野4 みんなで支え合う食育



第3次食育推進基本計画(国)目標

目 標				目 標			
具体的な目標値		現状値 (27年度)	目標値 (32年度)	具体的な目標値		現状値 (27年度)	目標値 (32年度)
1 食育に関心を持っている国民を増やす				9 ゆっくりよく噛んで食べる国民を増やす			
①食育に関心を持っている国民の割合		75.0 %	90%以上	⑬ゆっくりよく噛んで食べる国民の割合		49.2 %	55%以上
2 朝食又は夕食を家族と一緒に食べる「共食」の回数を増やす				10 食育の推進に関わるボランティアの数を増やす			
②朝食又は夕食を家族と一緒に食べる「共食」の回数		週9.7回	週11回以上	⑭食育の推進に関わるボランティア団体等において活動している国民の数		34.4万人	37万人以上
3 地域等で共食したいと思う人が共食する割合を増やす				11 農林漁業体験を経験した国民を増やす			
③地域等で共食したいと思う人が共食する割合		64.6 %	70%以上	⑮農林漁業体験を経験した国民(世帯)の割合		36.2 %	40%以上
4 朝食を欠食する国民を減らす				12 食品ロス削減のために何らかの行動をしている国民を増やす			
④朝食を欠食する子供の割合		4.4 %	0 %	⑯食品ロス削減のために何らかの行動をしている国民の割合		67.4 % (26年度)	80%以上
⑤朝食を欠食する若い世代の割合		24.7 %	15%以下	13 地域や家庭で受け継がれてきた伝統的な料理や作法等を継承し、伝えている国民を増やす			
5 中学校における学校給食の実施率を上げる				⑰地域や家庭で受け継がれてきた伝統的な料理や作法等を継承し、伝えている国民の割合		41.6 %	50%以上
⑥中学校における学校給食実施率		87.5 % (26年度)	90%以上	⑱地域や家庭で受け継がれてきた伝統的な料理や作法等を継承している若い世代の割合		49.3 %	60%以上
6 学校給食における地場産物等を使用する割合を増やす				14 食品の安全性について基礎的な知識を持ち、自ら判断する国民を増やす			
⑦学校給食における地場産物を使用する割合		26.9 % (26年度)	30%以上	⑲食品の安全性について基礎的な知識を持ち、自ら判断する国民の割合		72.0 %	80%以上
⑧学校給食における国産食材を使用する割合		77.3 % (26年度)	80%以上	⑳食品の安全性について基礎的な知識を持ち、自ら判断する若い世代の割合		56.8 %	65%以上
7 栄養バランスに配慮した食生活を実践する国民を増やす				15 推進計画を作成・実施している市町村を増やす			
⑨主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている国民の割合		57.7 %	70%以上	㉑推進計画を作成・実施している市町村の割合		76.7 %	100%以上
⑩主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている若い世代の割合		43.2 %	55%以上				
8 生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから適正体重の維持や減塩等に気をつけた食生活を実践する国民を増やす							
⑪生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから適正体重の維持や減塩等に気をつけた食生活を実践する国民の割合		69.4 %	75%以上				
⑫食品中の食塩や脂肪の低減に取り組む食品企業の登録数		67 社 (26年度)	100 社以上				

	新規の目標
	目標の変更
	目標値の変更